



国際ロータリー第2600地区  
**上田六文銭ロータリークラブ**  
 Rokumonsen Rotary Club

2016-17年度  
 国際ロータリー会長  
 ジョン F. ジャーム

第2600地区ガバナー 原 拓男

【事務局】

〒386-0025 長野県上田市天神 4-24-1  
 上田東急REIホテル 3F  
 TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002  
<http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>  
 《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30  
 《例会場》上田東急REIホテル 2F  
 《創立》1997年2月18日

●会長 西澤 文登 ●幹事 松澤 一志 ●会報委員長 中澤 信敏 ●副委員長 鹿志村恭彦 ●委員 中沢利樹男/斉藤恵理子

例会日誌

司 会 中澤 信敏君  
 開会点鐘 西澤 文登君  
 斉 唱 「国歌斉唱」「奉仕の理想」  
 慶 祝  
 皆出席



中沢利樹男君(3年)

結婚記念日祝



- 笠原 一洋君(3日)
- 柄澤 堯君(5日)
- 山崎 芳雄君(14日)
- 松澤 一志君(26日)

委員会報告

- ・プログラム委員長 中沢利樹男君  
 11月、12月のプログラム変更について
- ・広報・情報委員長 横沢 正君  
 『ロータリーの友』紹介



プログラム

R 財団委員長卓話 西澤 尚夫君  
 米山委員長 宮原 宏一君

会長挨拶

R 財団の歴史と寄付できる権利

西澤 文登君

だんだん寒くなります。皆様お風邪など召されませんよう、お体ご自愛ください。毎年のことですが、今頃は日も短くなりますから何だか心細くなります。



世の中では次から次といろいろなことが起こっています。お隣の韓国では今大変なことになっているようですね。朴大統領の支持率が一桁の 9.2%になったと報じられていました。またアメリカ大統領選挙では、私の眼から見ると醜い罵り合いにしか見えませんが激しい戦いが繰り広げられています。ロータリー発祥の地で嘆かわしいことだと思います。

11月 はロータリー財団月間です。1917年、時のRI会長アーチ・クランフが提唱して基金ができ、後にロータリー財団となりました。カーネギーやロックフェラーというよく知られた財団設立からわずか数年後

に始まったロータリー財団は歴史もありますが、今や目覚ましい発展を遂げ、世界中に多大の貢献をしています。今年が財団設立100周年の記念すべき年に当たります。また奇しくも上田六文銭RCは創立20周年です。後ほど財団委員長の西澤尚夫さんからお話がありますが、この記念すべき年に財団に寄付することはすばらしい奉仕になることだと思います。

1917年に始まった財団も、初めからそんなに多額の寄金が集まったとは言えなかったようです。それが1947年1月にポール・ハリスが逝去され、その後18か月間に130万ドルの追悼寄付が世界中のロータリアンから財団に寄せられたそうです。これが弾みとなって寄付は1949年2月には150万ドル、1950年11月には250万ドルと増えて行きました。1947年には財団初のプログラムとして「国際的な大学院教育ための奨学金」が提唱され、以来世界最大級の奨学金プログラムが定着していきます。1957年には一定レベルの寄付をしたロータリアンをポール・ハリス・フェローとして表彰するという制度が設けられました。

私は1980年5月にロータリークラブに入らせていただきましたが、ロータリー財団は遠くアメリカを中心にして行われている事業であるという意識で、正直あまり身近には感じられませんでした。1985年に始まったポリオプラス・プログラムは財団をより一層活気づけるプログラムであったと共に私達のような末端の会員にも財団を身近に感じさせるものであったと思います。また2005年頃から始められた「未来の夢計画」も私達にやる気を起こさせるものでした。今や財団の資金で各クラブが独自の奉仕プログラムを計画できるようになったのです。現在、財団寄付は所得税の寄付金控除を受けることができますが、昔は駄目でした。

た。米山寄付は受けられました。本部が日本に無いということが理由です。

ロータリアンにとっての権利と義務がよく論じられます。出席は義務ではなく、ロータリアンに与えられた大いなる権利であるとも言われます。私は財団への寄付、米山への寄付も例会への出席と同じく私達に与えられた権利であると思います。私達の浄財の喜投が世界中の困っている人たちのお役に立てるのですから！

## 幹事報告

中沢利樹男君

1. RI より
  - ・11月ロータリーレート 1\$ = 102円
  - ・ニュースレター「職業奉仕の最新情報」
  - ・ロータリー財団管理委員長より感謝のメッセージ
2. 米山奨学会より
  - ・9月の寄付金傾向
3. 地区事務所より
  - ・地区大会の御礼
  - ・ロータリー財団寄付金明細表
4. AMU より
  - ・うえだ多文化交流フェスタ 2016

恵送

1. 上田RC様・上田西RC様・東御RC様・・・  
会報

全会員配布物

1. 当クラブ会報 第913号
  2. 月信 11月号  
4P 当クラブ、7P 飯島君掲載
  3. ロータリーの友 11月号
- その他

1. 次週 11/8(火)は理事会です。

## 出席・ニコニコBOX報告



生川 秀樹君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	23	5	-	78.26%
前々回	22	8	3	77.27%

西澤文登君 だんだん寒くなります。皆さん、お体ご自愛ください。

西澤尚夫君 11月は財団月間です。皆様のご理解、御協力をお願いいたします。

田中栄一君 西澤さん、卓話楽しみにしています。

水野泰雄君 西澤さん、昨日から続いて御苦労様です！カレンダーも残り1枚となりました・・・

柄澤 堯君 「うさぎ追いし、山極勝三郎物語」11月5日より上映されます。入場券必要な方は連絡ください。

飯島俊勝君 早くも神無月。紅葉も本格化してきました。良い季節です。

山田 豊君 早いもので11月に入りました。いよいよ年末商戦です。

生川秀樹君 久しぶりの例会出席です。

杉山 裕君 寒くなりました。

宮原宏一君 朝、寒くなってきました。夜はコタツでうたたねです。

肥田野秀知君	笠原 一洋君
鹿志村恭彦君	北村 久文君
中澤 信敏君	中沢利樹男君

＊ロータリー財団の設立

ロータリー財団は、1917年米国ジョージア州アトランタで開催された世界大会において、アーチ C.クランプ会長が“全世界的規模で慈善・教育・その他社会奉仕に分野でより良い事をするために基金を作ろう”と提案したことからはじまりました。

アーチ C.クランプ会長は6人目のRIの会長で、ロータリー財団の父と呼ばれたそうです。後の1928年ミネアポリス世界大会でこの基金はロータリー財団と名付けられました。

また、ロータリー財団は国際ロータリー理事会の同意の下に信託宣言を作成し、1931年11月12日に信託組織となり、ロータリー財団月間が11月の理由はこの信託宣言発足により定められました。

2017年は財団設立から100周年を迎えることとなります。そして世界大会が100年前と同じアトランタで開催されます。どうぞお出かけください。

＊ロータリー財団の使命

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。非営利組織である財団は、ロータリアンを始め、より良い世界を築こうとするビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。ご寄付はロータリー財団の補助金となり、助けを必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらす活動に役立てられています。

＊ロータリー財団への寄付方法

ロータリー財団への寄付は、クレジットカード、銀行送金、またはロータリークラブを通じて行うことができます。なお、証券や不動産など様々な寄付方法があり、詳しくはRI日本事務局財団室までご連絡をしてください。

＊個人の認証

1.“財団の友”会員

年次寄付に毎年\$100以上を寄付する方

プログラム

財団月間卓話

R 財団委員長 西澤 尚夫君

11月は“ロータリー財団”です



